

2024年度「道路交通技術必携2024」講習会

テキスト「道路交通技術必携2024」について

●発行図書「道路交通技術必携2024」をテキストとして使用いたしますので、必ずご準備の上、ご参加ください。

●**会員の皆様へ**：書籍の注文は、6/25（火）までに下記サイトより申込手続きをお願いします。

https://www.jste.or.jp/research_activities/publications/

コメント欄へ **【7/4・5開催「道路交通技術必携2024」講習会 参加】**と追記願います。

●**一般（非会員）の皆様へ**：オンライン書店Maruzen Publishing での購入手続きをお勧めしております。各オンライン書店のご利用案内等をご確認ください。

<https://www.maruzen-publishing.co.jp/item/b305859.html> →



交通工学研究会認定 TOP 資格試験の出題準拠書籍

道路交通技術必携2024

交通工学研究会 発行 丸善出版 発売 ISBN978-4-905990-96-3

令和6年2月発行 A5版 346頁 本体価格3,500円+税 会員価格3,150円+税



我が国において、より安全で円滑な道路交通の実現に向けた国民の期待は、益々高まりつつあります。道路交通の実務に携わる者として、これにどう応えるべきか？ 本書には、その回答を得るための道路交通技術の核心がまとめられています。

本書は、道路交通技術の専門家集団である一般社団法人交通工学研究会が編纂したもので、実務に携わるために必要な最小限の知識を得やすいように、体系的かつ簡潔に記述するよう心掛けました。また 本書は、2024年度から交通工学研究会認定 TOP [交通技術資格者] 資格試験の出題範囲を規定します。

本書『道路交通技術必携2024』は、ICT・AI技術、交通ビッグデータ、自動運転技術などをベースとした著しい技術的な発展や、それに伴う道路交通の安全・円滑に資する対策の深化、MaaSなどの新しいモビリティサービスの出現、更に昨今の社会経済情勢の変化に対応した新しい施策や制度の改訂を踏まえ、新しい技術・施策・制度の記載を充実させるとともに、編の再編も含めた構成の大幅見直しを行い、この度発刊に至ったものです。

目次

第1編 交通調査

第1章 概説

第2章 道路交通関連統計調査

第3章 交通現象調査

第4章 統計の基礎

第2編 交通流現象

第1章 自動車・自転車・歩行者の特性

第2章 自動車交通流の基礎

第3章 自動車交通流の微視的現象

第4章 自転車・歩行者の交通流

第3編 道路の設計

第1章 概説

第2章 道路構造の設計条件

第3章 道路の横断構成

第4章 線形

第5章 平面交差

第6章 立体交差

第4編 交通の管理と運用

第1章 交通管理の考え方

第2章 交通規制

第3章 道路標識・路面標示

第4章 交通信号

第5章 道路交通情報

第6章 路上工事区間

第7章 鉄道等との平面交差(踏切道)

第5編 交通渋滞対策

第1章 概説

第2章 交通運用による渋滞対策

第3章 交通需要マネジメントとモビリティ・マネジメント

第4章 交通シミュレーションによる交通渋滞対策の評価

第6編 交通安全

第1章 概説

第2章 交通事故の分析

第3章 交通事故対策

第4章 対策の効果評価

第7編 道路の計画と管理

第1章 道路の計画, 設計から管理まで

第2章 道路の計画

第3章 交通需要予測

第4章 道路交通容量の設計

第5章 道路上の公共交通と道路関連施設

第6章 道路事業の評価

第7章 道路の管理

付録